



## 支援部 相談担当の紹介

今年度の支援部は、専任の相談担当である島田（部長）・小西（副部長）、校内外の支援に、兼田・吉田・宮地が兼任となりました。淡路の支援には、従来通り菊井が関わります。どうぞよろしくお願いいたします。

島田 由美子	小西 信恵	菊井 澄人
校外の支援はもちろん、校内の支援や研修等にも携わります。訪問相談では、北は日本海から南は瀬戸内海まで、県下全域を走り回っています。今年度も、多くの方々との出会いを楽しみに、よりよい支援や連携ができるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。	昨年度は、新しい子どもさんとの出会いが多くありました。子どもさんの教育相談を通じて、保護者の方々、学校園の先生方のご協力のもと、充実した1年を送ることができました。今年度も心を寄せ合って進んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。	支援部では淡路地域の相談や視覚補助具、パソコン学習などに携わっています。私も弱視ですので、自らの経験をいかして視覚障害児・者側に立ち、より適切な支援のあり方を一緒に考え、そのニーズにこたえられるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。
兼田 妹奈	吉田 由美	宮地 まゆ子
支援部2年目となりました。校内外の支援を通して少しでも子どもたちや保護者の方々の力になれるように頑張りたいと思っています。たくさん子どもたちとの出会いを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。	今年度、神戸特別支援学校より転勤してきました。子どもさんや保護者の方々との出会いを楽しみにしています。相談の場面に同席させていただいて、一緒に支援ができるように努力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。	今年度から支援部の一員になりました。子どもたちと出会えることが楽しみで、わくわくしています。子どもたちと共に学びながらがんばっていききたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

平成26年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



4月号

ご入園・ご入学・ご進学



おめでとうございます!

寒暖の差が激しい毎日でしたが、すっかり暖かくなり、校庭の桜の花も満開になりました。新しい学年、新しい教室で、子どもたちは期待に胸をふくらませていることでしょう。

さて新年度を迎え、支援部ではメンバー一同、心機一転気持ちを引き締め、ひとりひとりのニーズに応じた相談や情報提供ができるよう頑張っていきたいと思っています。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 相談室から（お願い）



本校の相談では、県下全域の視覚障害児者への支援を行っています。おかげさまで、多くの相談の方とつながることができました。昨年度はついに相談件数が800件を越えました。

今年度の相談に関しては、以下の様な基本姿勢で行っていきたくと思っていますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

- ① 相談の方が在籍する学校園での指導が中心であると考えています。視覚に関する理解や対応については、相談場面で色々お伝えしていきますが、是非、在学園に呼んでいただいたり、相談場面に同席していただいたりして、日常の指導の中に取り入れていただきたいと思います。
- ② 0歳から成人まで、多数の相談を受けているため、相談の日程調整が難しく、ご希望の日時に相談が入らない場合がありますが、ご了承ください。原則的には、乳幼児～小学校中学年はできるだけ午前中の相談をお願いします。それぞれご都合はあると思いますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### <4月の相談について>

今年度も8名の継続相談の方々が、幼・小・中・高の各学部に入学されることになりました。さらに幼児児童生徒数が増え、各学部ともに活気が出てきています。

4月中は、校内のサポートを中心に行いますので、相談回数が少なくなります。ご了承ください。5月以降につきましては、校外の教育相談を中心にシフトしていく予定です。どうぞよろしくお願いいたします。